

3 (仮称)京都看護大学四万十看護学部施設配置図(案)



※現在のイメージです。実施設計にあたり変更になる場合があります。

4 開学までのスケジュール(案)

時期	文科省への申請・届出等	校地校舎整備
令和3年5月	入学希望調査(高校生)	実施設計業務開始
7月	採用意向調査(医療機関等)	
10月	事前相談	
	PR 活動開始(HP、入学案内等)	
11月		中医学研究所改修工事開始
令和4年3月	学則変更認可申請	
4月	学部設置届出	下田中学校新築・改修工事開始
5月	看護師学校等指定申請	
6月	学則変更認可通知	
	学生募集開始(願書配布等)	
	オープンキャンパス開始(中医学研究所)	
8月	看護師学校等指定書交付	
11月	入学試験開始	
令和5年4月	京都看護大学四万十看護学部開学(入学式)	

大学誘致に関する下田地区住民説明会

(仮称)京都看護大学四万十看護学部

令和5年4月開学予定



入学定員 : 80人(4年制/男女共学)

取得学位 : 学士(看護学)

設置場所 : 四万十市下田

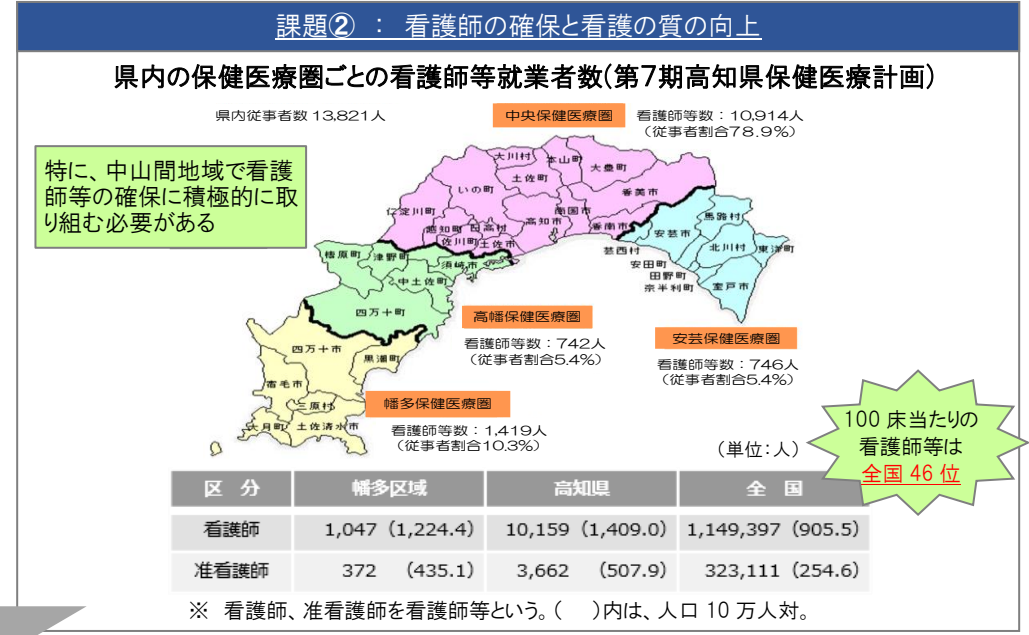
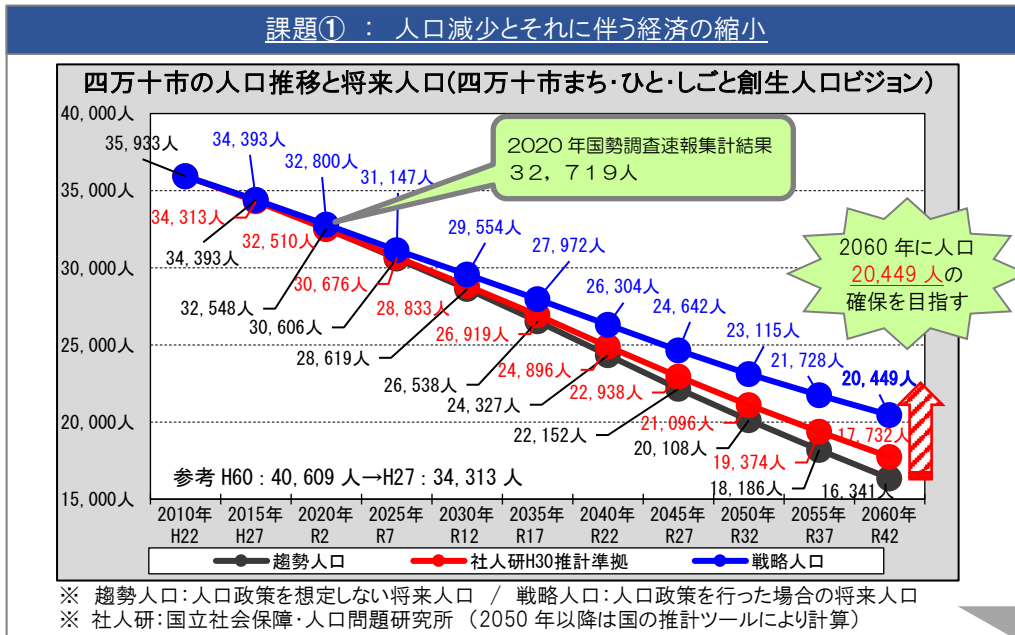
「ヘルシーキャンパス」、「地域防災力の強化」により地域の健康を支える拠点を目指します！！



日時 : 令和3年7月12日(月)
19:00~20:00

場所 : 下田小学校体育館

1 四万十市の課題、大学誘致の必要性



大学誘致により ①人口減少の抑制、経済の活性化 と ②看護師の確保と看護の質の向上 を図る

2 地域と大学の連携・協働による地域活性化

考えられる取り組み		期待される効果	
地域密着型授業	模擬患者授業	地域住民を患者に見立てた演習	健康維持・増進、学生との交流、高齢者の社会参加
	四万十の文化と暮らし	文化的景観の掘り起こし、小学生との交流授業、発表	地域の魅力気づき、郷土愛の醸成(小学生)、交流人口の拡大
リカレント教育、オープンクラス(公開授業)	生涯看護学習(新たな知識やスキルの提供)	看護師の確保(潜在看護師の復職)及び看護の質の向上(現職看護師)	
キャンパスの開放	食堂の一般開放、地域会議室、郷土資料の展示	食の提供、多世代交流、地域コミュニティの向上、生涯学習機会の創出	
災害看護の拠点	防災訓練、避難所の開設(発災時)	地域防災力の強化、災害支援ナース等の育成	
地元雇用及び地元調達	食堂運営、職員雇用、地産地消の推進	雇用の創出、経済効果	
地域との交流	ボランティア活動、出前講座、小中高への職業訓練	地域コミュニティの向上、健康維持・増進	
大学祭、オープンキャンパス	模擬店舗、健康イベント(公開講座)、小中高校生の参画	交流人口の拡大、健康維持・増進、地元進学促進	
大学や教職員、学生等が行う消費行動		経済効果	

下田地区・四万十市・幡多地域において複合的な効果を期待